

南部だより

☎ 0748-23-1573
 IP 050-8034-1573
 南部コミュニティセンター
 令和3年 2月発行

新型コロナウイルス感染症に関する人権侵害を防ぐために出来ること

- ◎感染者を非難しない (感染者は悪くないという考えが大事)
- ◎感染者の出た職場やその家族を非難しない (感染者は誰にでも起こる可能性があります)
- ◎風評被害を防ごう (誤った情報や不確かな情報はむやみに拡散しない)



私たちが克服したい相手は、新型コロナウイルスです。

一日も早く、安定した生活を取り戻すためにも、正しい理解を深め

思いやりの心を持って、差別のない社会を目指しましょう。

「こころ」はだれにも見えないけれど
 「こころづかい」は見える
 「思い」は見えないけれど
 「思いやり」はだれにも見える
 あなたの「こころ」はどんな形ですかと
 人に聞かれても答えようがない
 自分にも他人にも「こころ」は見えない
 けれどほんとうに見えないのであろうか
 確かに「こころ」はだれにも見えない
 けれど「こころづかい」は見えるのだ
 それは人に対する積極的な行為だから
 同じように胸の中の思いは見えない
 けれど「思いやり」はだれにも見える
 それも人に対する積極的な行為なのだから
 あたたいが心があたたいが行為になり
 やさしい思いがやさしい行為になるとき
 「心」も「思い」も初めて美しく生きる
 それは人が人として生きることだ

宮澤章二(詩人)
 行爲の意味より

人権文化の花を咲かせましょう

不安から誰かを傷つけてしまうのも
 偏見や差別から誰かを守ることが
 出来るのも、私たちです。

東近江市人権のまちづくり協議会 事務局：東近江市生涯学習課
 電話 0748-24-5672 IP 050-5801-5672 FAX 0748-24-1375
 (学社人権部会、企業・事業所部会、人権擁護部会、女性活動部会、人権のまちづくり部会)

立春をすぎました・・・

2月をむかえました。「にげる2月さる3月」と言われますが、年度末を控えた時期となりました。

また、暦の上では立春も過ぎて春の到来を待ちますが、暖かい日があるかと思えば朝から雪が舞う日があります。

今年度は、心配なことが多く予定通りに進まない年でした。「鬼は外、福は内」節分の声に合わせて穏やかな年がやってきてほしいものです。



7月「ワイワイ 夏祭り」
 会場を分散して行いました。



9月「親子運動遊び
 (親子ヨガ)」
 インストラクターの指導で行いました。親子でストレス解消です。



10月「わくわくハロウィン」
 みんなで仮装して楽しみました



親子で遊ぼう! 「なんぶっ子」

今年度は、7月からの活動となりましたが、2月で今年度の予定が終わりました。来年度も続けて事業を行います。みなさん、よろしくお願いします。

2月「お別れ会」
 親子でコサージュを作りました。



1月「楽しいお正月」
 獅子舞さんがやってきたよ! 元気な子になってね!



11月「手型、足型でステッカーをつくらう!」

12月「クリスマス会」
 サンタさん、トナカイさんからプレゼントをもらいました。



3月行事予定

3月 1日 (月)	・交通安全運動 “立ち当番” 7:00 ・うたごえひろば 13:30
3月 5日 (金)	・自治会連合会【定例会】 19:30
3月 7日 (日)	・ほっとまちカフェ 10:00
3月 9日 (火)	・自治会連合会 三役会 19:30
3月12日 (金)	・防犯自治会【総会】 19:30
3月13日 (土)	・スポーツ協会【総会】※出席人数が多数になるため書面で表決されます。
3月14日 (日)	・人権のまちづくり協議会【総会】 19:30 ・青少年育成会【総会】 19:30
3月15日 (月)	・交通安全運動 “立ち当番” 7:00 ・おしゃべりカフェ 10:00
3月20日 (祝)	・見守り給食 ・南部地区社会福祉協議会【事業反省会】 11:30 ・自治会連合会【総会&新旧役員引き継ぎ】 19:30
3月21日 (日)	・コミセンサロン 「ごきげんさん」 13:30
3月27日 (土)	・ダンボールコンポスト【講習会】 10:00

* 編集・印字等に誤りがありましたらお詫び申し上げます。

※この事業は、「公益財団法人京都新聞社会福祉事業団 子育て仲間を応援助成事業」の助成を受けて行っています。

南部コミュニティセンター 各種の事業や活動



子ども体験講座「すこやかキッズ」

まがたま
「勾玉をつくりましょう！」

1月31日(日) 今回の「すこやかキッズ」は、「勾玉」をつくりま



した。勾玉は、むか〜し、むか〜しの日本で
つくられていたもので、ネックレスのように
使われましたがお守りとしての意味もある
といわれています。

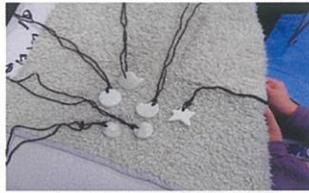


制作は、東近江市埋蔵文化財センターの杉浦さんとスタッフの方に
ご指導していただきました。埋蔵物のお話も聞かせていただきまし
た。



勾玉は、四角い形の石を3種類の紙やすりを使って思いの形に削って
つくりま。低学年の子は、保護者の方といっしょに、中高学年は、
自分でつくりま。

細かいところを削り出すのが難しそうでしたが、子
どもたちは熱心にそれぞれの「勾玉」をつくってくれ
ました。今年は、見本の勾玉以外に星形やまあるいも
のなど、いろいろな形の勾玉ができあがりました。



＝お知らせ＝

コミセンサロン

第3回 ごきげんサン 「みんなで、映画をみましょう！」

「ゆめのこ」さんを迎えて行いました第2回には、ご来館ありがとうございました。第3回のごきげんサンは、下記のとおり「映画鑑賞」を計画しましたのでご案内いたします。みなさまお集まりください。

- ◆日時： 令和3年3月21日(日) 13:30～
- ◆会場： 南部コミュニティセンター ホール 【無料】

◆題名： 「野菊の如き君なりき」 (1955年公開)

※昔の映画(名画)ですが、ご年配の方から小中学生の皆さん
まで観ていただけたらと思います。

- ◆30名程度を予定しています。下記の期日までに南部コミュニティセンター
までお知らせください。(窓口に来ていただくか、電話でお申込みください。また、
ご家族と一緒に申込みいただいて結構です。他の方と一緒に遠慮ください。)
- ◆受付は、3月4日(木)9時30分から行います。よろしくお祈りします。

「南部地区人権のまちづくり協議会」よりのお知らせ

南部地区まちづくり協議会では、毎年2月に「人権教育100人集会」を計画していますが、今年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、実施を見合わせました。新型コロナウイルスについては、感染の拡大が心配されています。同時に感染症への不安から差別や偏見によって人を傷つけるようなことがないように、人権に配慮した行動をお願いされています。このことについて、東近江市人権のまちづくり協議会より下記のシート等にて呼びかけが行われています。人権意識の啓発にお役立てください。

新型コロナウイルス感染症から体と心と社会を守る 人権意識度確認シート

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、差別や偏見、様々な
場面での心ない言動が広がっています。
あなたは、周囲への思いやりの心を持って行動できていますか？

振り返って確認してみましょう。

- 感染した人や
その身近な人は悪くない。
責めたりせずに、優しく接している。
- 感染症の収束に向けて、
周囲の人たちへの思いやりや
感謝を忘れずに過ごしている。

- インターネットやSNSの書き込み、
人から聞いた話は直ぐに信じず、
公的機関の情報を確認している。

- 差別や偏見は、感染への不安や
不自由な生活へのストレスから
生まれるため、ストレスをためない
よう前向きに過ごしている。
- 私が家で過ごしてい
るときも、日常生活を支える
ために外で働いてくれる人が
いることに感謝している。

さて、あなたはいくつチェックできましたか？
5つともチェックできた人は、これからもその心を大切にしていきましょう。
そうでなかった人も、思いやりの心を持って、みんなで一緒に行動していきましょう。

◆電話による人権相談窓口 (相談無料・通話料有料)

新型コロナ人権相談ほっとライン

電話・FAX 077-523-7700

受付時間：月・火・水・金(祝日・年末年始等を除く)
10時から12時まで、13時から16時まで

お問合せ先

東近江市人権・男女共同参画課

電話 0748-24-5620

I P 050-5801-5620

FAX 0748-24-0217

東近江市人権のまちづくり協議会

事務局：東近江市生涯学習課

電話 0748-24-5672 I P 050-5801-5672 FAX 0748-24-1375

(学社人権部会、企業・事業所部会、人権擁護部会、女性活動部会、人権のまちづくり部会)